

公開・非公開の別

■公開 □部分公開

□非公開

2023年度 第3回 浜松市上下水道事業経営アドバイザー会議 議事要旨

- 1 開催日時 令和5年12月14日（木）午前9時30分～午前10時45分
- 2 開催場所 上下水道部住吉庁舎第1・2会議室
- 3 出席状況 委員 土居 英二（静岡大学 名誉教授）
田中 範雄（公認会計士・税理士）
村松 奈緒美（弁護士）
前嶋 文明（浜松商工会議所工業部会長）
山下 純乃（浜松ホテル旅館協同組合女性部長）
佐々木 数馬（旧民営簡易水道管理者）
野中 正子（浜松市消費者団体連絡会会長）
事務局 浜松市上下水道部上下水道総務課
※土居委員はZoomによる参加
※松本委員は欠席
- 4 傍聴者 4人（一般：4人、記者：0人）
- 5 議事内容 （1）当局からの説明
① 第2回会議の補足説明
② 本市の水道料金
- 6 会議録作成者 上下水道総務課課長補佐 大橋
- 7 記録の方法 発言者の要点記録
録音有

8 会議記録

開 会

(1) 当局からの説明

① 第2回会議の補足説明

事務局… 資料「水道料金の見直し検討」に基づき説明

(上下水道総務課 中山専門監)

以下、質疑応答

山下委員… 他都市の水道料金との比較がされていますが、水道料金以外の例えば事業の財源になりえる税金などについても比較していますか。

事務局… 一般会計からの繰入を含めた財源の分析はしていません。

山下委員… 分かりました。

前嶋委員… 資金残高の計算方法は、前年の資金残高に当年度で利益が出ればプラス、損失が出ればマイナスになるということでしょうか。21年の資金残高83億5,000万円に対して22年の資金残高が22年の純損失2億1,400万円以上減っていますが、資金残高が減る要因は他にもありますか。

田中委員… 設備投資と借入金の返済額もその要素ではないでしょうか。

事務局… 資金残高が減る一番の要因としては投資的な経費になります。財源としては、減価償却費が源泉となって回っていくのが一番理想的ですが、足りない分は当年度の純利益で補う形になります。現状、純利益がなく過去の留保資金を充てているため、資金残高が減っているということになります。

前嶋委員… 当年度の赤字分だけで減るのではなくて、過去に投資した借入金の返済によっても資金が減っているということでしょうか。

事務局… そのとおりです。

田中委員… ちなみに企業債の返還は毎年どのくらいでしょうか。

事務局… 16億円前後です。

田中委員… 減価償却の金額はどのくらいでしょうか。

事務局… 50億円弱です。

田中委員… 減価償却費もかなり大きな金額ですが、それでも設備投資と償還金で資金が減っていくということですね。

事務局… 資金残高については、手持ち資金を使う要素を加える必要もあり、前嶋委員のご質問のとおり、資金残高の計算過程を示すことが一番分かりやすいと思いますので、別途提供させていただきます。

野中委員… 13ページに「受水費が含まれると高くなる傾向にある。」とありますが、この受水費の内容を教えてください。遠州広域水道などの県水が含まれているのでしょうか。

事務局… 本市の場合、静岡県から受水している遠州広域水道のことになります。静岡県に対してお金払って水を買っているということです。

野中委員… 修繕費用や施設整備費用は必要ですが、水が不足していないと思っ

ていましたので、受水費用に予算をつける必要があるのか検討していただきたいです。

- 田中委員… 契約しているので買わなければいけないのではないのでしょうか。
- 事務局… 現在の状況としては、すでに計画水量というものを基に施設整備をしています。それに対する減価償却費なども発生しておりますので、負担は必要になります。
- 田中委員… 静岡市は全て自己水源ということですね。
- 事務局… 静岡市は受水していません。本市については、浜名湖の北側など完全に遠州水道に頼っているエリアもありますので、一概に受水が悪いということではありませんので、ご理解いただきたいと思います。
- 土居委員… 前回の質問に対するご回答については、概ね納得しておりますが、13 ページの他都市との比較について 1 点お伺いします。浜松市と静岡市の職員給与費が平均よりも 6 割ぐらい低いです。民間委託に伴う委託料が多いわけでもないと思います。1 人当たりの職員給与費は、他都市と比べて大きな違いはないと思いますので、人員が少ないことが理由かと思えます。浜松市の水道料金が安い一つの要因であると思えますので、職員給与費が少ない理由を教えてください。
- 事務局… 第 1 回、第 2 回の会議で人口 10 万人当たりの職員数について比較した資料をお示しさせていただきましたが、水道事業を実施している 18 政令市の中で浜松市が 1 番目、静岡市が 2 番目に職員数が少ない状況ですので、職員数が結果となって表れていると思えます。
- 田中委員… 浜松市と静岡市は、なぜ人件費を少なくできるのですか。
- 土居委員… 少なくとも大丈夫なのですか。残業が常態化しているということはないのでしょうか。
- 事務局… 時間外勤務については、浜松市役所内の部局の中で最も少ない実施状況です。
- 前嶋委員… 有収水量 1 m³あたりの費用が低く、浜松市は、非常に効率よくやっているということであれば、そういう説明をした方が、一般の方には分かりやすいと思います。また、資金残高を 15 億にするためにシミュレーションしているので資金残高の増減の仕組みをもう少しわかりやすく説明した方がいいと思います。
- 村松委員… 今回、資金残高 15 億円という設定については、運転資金として必要な額という考えだと思います。9 ページの他都市の事例の中で、岡山市は災害時の復旧費用も考慮していますが、浜松市も災害対応等は必要に応じて対応できるということでしょうか。
- 事務局… 岡山市の考え方を本市に置き換えると 22 億円が必要になりますが、一時的に他会計からの借り入れなどの対応策が他にあることを考慮しますと、災害対応等も踏まえて必要な資金残高は 15 億円という設定になります。
- 村松委員… 了解です。

田中委員… 最低限必要な額が 15 億円ということですが、余裕のない本当にギリギリの額という印象を受けます。

②本市の水道料金

事務局… 資料「水道料金の見直し検討」に基づき説明

(上下水道総務課 中山専門監)

以下、質疑応答

田中委員… 市内で、地下水をどのぐらい使用しているか分かりますか。また、塩水化の問題はありますか。

事務局… 正確な分析はできていませんが、下水道使用者に限っての大口の地下水利用者で集計しますと、全体で 50 件程度になります。業種的には、医療機関、商業施設、学校などがあります。製造業は工業用水を使っています。塩水化の問題は認識しておりません。

前嶋委員… 21 ページ、県西部地域の従量料金比較表について、水量の少ないランクが 0 円になっているところがありますが、基本料金に含まれているということでしょうか。

事務局… そのとおりです。

前嶋委員… ひとり暮らしや高齢者世帯の使用量は少ないと思いますので、使用量全体の分布から従量料金の区分を見直す必要が出てくると思いますが、使用量が多いのは、病院、学校、製造業、飲食など主に企業という認識でいいでしょうか。

事務局… そのとおりです。

前嶋委員… 一般の個人は生活のために水を使わざるを得ないと思います。企業も経営者としての立場からすると安い方がいいですが、水は製造原価になるので、ある程度高くても消費者に価格転嫁することができるのが企業だと思います。たくさん使う企業から多くもらうことは料金的には適正ですし、トータルで 2 割上げることは必要かつやむを得ないことだと思いますが、どこにその 2 割を負担してもらうのかは配慮していただいた方がいいと思います。

事務局… 貴重なご意見ありがとうございます。追加配付資料に使用者分布について記載がありまして、口径が一番小さい 13 ミリのうち水量の一番少ない 10 m³以下の区分が使用者の最も多い区分帯になっています。

田中委員… この構成比は、使用量か世帯数かどちらでしょうか。

事務局… 世帯数を示しています。使用量については追加配付資料の 2 ページ目に示しております。構成比をご覧くださいますと、ボリュームゾーンが分かると思います。

前嶋委員… あまり使わない人が件数で言うと 36%と 27%の合計で 65%くらい、約 3 分の 2 程度になるということですね。

事務局… 現状の分析につきましては、資料 23 ページにございまして、従量料

金については、多数の方にご利用いただいている口径 13 ミリのうち 2 人から 3 人世帯の標準的な使用量 20 m³で他都市と比較しますと、政令指定都市でも県西部の地域の中でも、最も低いというのが現状の水準でございます。

村松委員… ガスや電気では、事業用、家庭用で料金体系が異なりますが、水道にはそういう区分はないということでもいいでしょうか。

事務局… 他都市の中には、一般用と業務用と分けて料金体系を作っているところもございます。日本水道協会が出している水道料金算定要領によりますと、どちらかという用途別の料金体系は否定されている考え方になります。

用途別料金体系と口径別料金体系を比較しますと、用途別料金体系は、利用者の負担力が高い特定の用途に対して、高い料金を設定する一方で、生活用水に対しては、低廉な料金を設定する料金体系です。ただ、用途別の料金体系については、基準をどのように設定するかが非常に難しく不明確であるといった特徴がございます。口径別料金体系については、口径が大きいほど費用を多く負担するべきという観点で、メーターの口径の大小によって、料金の設定が変わっていく料金体系ということで、受益者負担の原則に基づく料金体系となっております。トレンドとしては、用途別から口径別料金体系へ変更していく傾向になっていきます。

村松委員… 用途別を採用しているところはどこでしょうか。確かに個人事業者など区分が難しいと思います。

事務局… 名古屋、大阪、神戸、広島などが一般用と業務用に分かれています。

田中委員… どちらが安いのでしょうか。

事務局… 一般用の方が安く、業務用の方が高いです。

前嶋委員… 単純に m³当たりの単価が高いということでもいいでしょうか。

事務局… そのとおりです。口径による違いもありますが、m³当たりの単価は一般用に対して業務用の方が高くなっています。

佐々木委員… 今後検討する価値はありますか。

事務局… 必要だと判断されれば、検討の対象となり得ます。

田中委員… 浜松市が逡増型料金体系であるという観点からすると、業務用の人はたくさん使うので既に多く負担する構造になっているということですね。

村松委員… 事業で使うのであれば上乘せがあってもいいのかなという印象を受けました。量とは別に用途別の考慮も十分あり得ることではないでしょうか。また、浜松市は水量区分の数が多いということですが、区分が多い理由、経緯、メリット、反対に区分が多いことによるデメリットはありますか。

事務局… 多いということは、きめ細かい体系、実態に沿った賦課ができているということだと思います。デメリットは特にありません。

前嶋委員… 水道料金を徴収する側の計算が煩雑になるということぐらいでしょうか。今の時代ではあまりデメリットはないと思います。

山下委員… 私どもの業界のみならず、いろいろなところで大変な思いをしている事業者は多いと思います。単純に価格に反映させればいいということが上手くいくところといかないところは当然出てきていますので、配慮していただければと思います。しかしながら、災害時に必要な人員や資金確保は、とても重要なこととなりますので、私たちの業界を守るためにも最低限確保していかなければならないと思います。そのためには、市民への情報提供がとても重要になると思いますので、丁寧な説明と納得してもらえそうな仕組みづくりをぜひお願いしたいです。

事務局… ありがとうございます。以上をもちまして閉会とさせていただきます。活発なご意見、ご議論ありがとうございました。

閉会